

豊能町

豊能都第175号  
令和02年08月05日

国土交通大臣 殿



社会資本総合整備計画の変更について

平成30年01月31日 付け 豊能下工第52号 で提出した、社会資本総合  
整備計画について、別添のとおり変更するので提出する。

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年08月05日

計画の名称	豊能町 下水道による水環境の保全とその保持												
計画の期間	平成30年度 ~ 令和04年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	豊能町												
計画の目標	ストックマネジメント計画を策定し、最適な維持管理・改築更新を行うことにより、良好な水環境を保全し、保持する。												
全体事業費 (百万円)	合計 (A+B+C+D)	100	A	100	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標 (定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H32末)	最終目標値 (H34末)
1	下水道ストックマネジメント計画をもとに、下水道管きょにおける点検・調査実施を0% (平成30年度当初) から60% (平成34年度末) に増加させる 下水道ストックマネジメント計画に基づく管きょ点検・調査率 ストックマネジメント計画に基づく管きょ点検・調査延長(105km) / ストックマネジメント計画に基づく点検・調査すべき管きょ(174km)	0%	20%	60%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接		種別 1	種別 2				H30	H31	R02	R03	R04			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	豊能町	直接	豊能町	—	改築	豊能町下水道ストックマ ネジメント計画策定	計画策定面積 476ha	豊能町	■	■				70		—
	A07-002	下水道	一般	豊能町	直接	豊能町	管渠 (汚水)	改築	下水道ストックマネジメ ント計画に基づく管きよ 点検・調査	点検・管きよ調査φ250～ L=105km	豊能町			■	■	■	30		策定済
			下水道ストックマネジメント計画 種別1は外にポンプ場、管きよ(雨水)を含む																
												小計						100	
											合計						100		

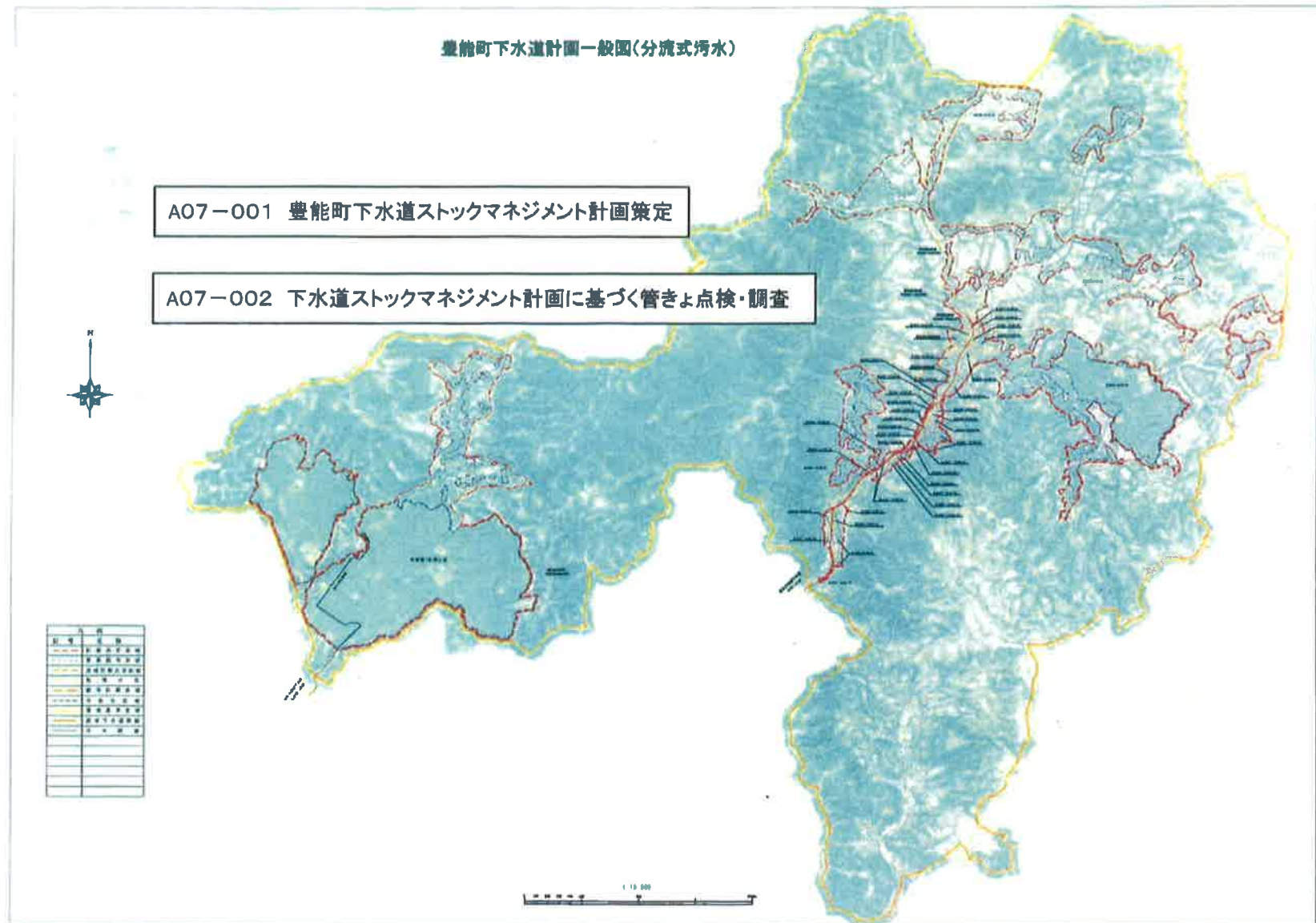
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31				
配分額 (a)	5				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	5				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	5				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総額交付金)

計画の名称	豊能町 下水道による水環境の保全とその保持	交付対象	豊能町
計画の期間	平成30年度 ~ 平成34年度 (5年間)		



## 事前評価チェックシート

計画の名称： 豊能町 下水道による水環境の保全とその保持

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等	
I. 目標の妥当性	
1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性	
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性	
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果	
II. 計画の効果・効率性	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	

事前評価

チェック欄

III. 計画の実現可能性

1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。

○